

長嶺地域コミュニティ協議会だより

平成28年2月23日 「第24回 ミニサミット」特集号

発行責任者 会長 水本 直弥 編集・発行 広報部 平石三男

ホームページアドレス：http://minekomi.sakura.ne.jp



第24回「長嶺地域コミュニティ協議会ミニサミット」開かる

平成28年2月14日蒲原神社青海殿に於いて、第24回長嶺地域コミュニティ協議会

ミニサミットが中央区石塚里栄子区長はじめ百十名余の参加で開かれました。

ミニサミットは来賓の石塚里栄子中央区長の祝辞、続いてその後八つの専門部、実行委員会の活動報告が行われました。

そのあと白井裕司中央区東出張所長の乾杯の音頭により懇親会に移り、百余名の各町内会・自治会会長、コミ協、町内会・自治会の役員が歓談により懇親を深め、4時から始まったミニサミットも7時をもって散会しました。

地域や隣近所が助け合ってやっつけていくことが必要

長嶺地域コミュニティ協議会 会長 水本直弥

今晚は 日曜日のお休みのところ、これだけ大勢の方にお集まり頂きまして有難う御座います。

本日は石塚中央区長をお招きしておりますので、後程ご挨拶をお願いしたいと思います。少子高齢化に対し私たちのコミ協はどんなことをすれば良いのか、色々勉強会を開いて来ました。私たちが出来ることと、行政でしか出来ないことがあります。私たちが出来ることは生活支援や見守りなどありますが、役員を決めてコミ協が行うということは非常に難しいことです。出来れば各自治・町内会において各班や組を10軒くらいにまとめていただいております。お互いに助け合っていく事がこれからの課題だと思っています。



私たちが各自治・町内会に対し「こうして下さい」とは言えませんが、皆さま方のご協力により可能になるのではないかと思います。自治・町内会の総会などで話し合い決めていただきたいと考えています。それと見守りや生活支援は各自治・町内会で「こういうことは協力し合って出来る」ということを決めていただいて実行してもらいたいと思います。皆さんの代表からワークショップを行っていただき、その中で出たことをまとめて各自治・町内会にお配りしました。これらの問題を念頭におきまして自助・共助でおこなって



皆さん お晩で御座います。中央区長の石塚です。今日は長嶺地域コミュニティ協議会のミニサミットにお招きいただき有難う御座います。コミュニティ協議会団体、各位におかれましては日頃から中央区政、新潟市政に大きなご理解ご支援をいただいております事にこの場をお借りしてお礼を申し上げます。又 より良い地域づくりに皆さん本当にまい進されていることに深く敬意を表したいと思います。自己紹介をさせていただきますと思います。私は石塚里栄子と申しますが、この「りえこ」は里が栄える子と書きます。生まれは本当に里が栄えているお隣の笹口小学校の駅南が私の生まれ育った所でございまして、沼垂幼稚園に通ってまいりましたのでこの辺は馴染みの所で懐かしい地域です。蒲原まつりも本当に楽しみにしてまいりました。

さて、日本全国が高齢化社会で人口減少ということで勿論この新潟市中央区も例外では御座いません。高齢者人口そして高齢者の単身の世帯が増えていて又認知症の高齢者も増えていることの中で先ほど会長からも話がありましたように地域包括ケアという仕組みを国の方でも考えました。住みなれた地域で住みながら医療や介護、生活支援、介護予防などのサービスを受けられる地域を作っていくこととする土台や基礎となるのがやはり地域なのです。皆さんの「向こう三軒両隣」かつてのような「支え合いの仕組み」が少し薄れて人間関係が希薄になってきたところではなかなかな昔のような自然発生的に生まれた人間関係は期待できなくなりました。そうした中で、その為の仕組みだったり、リーダーの皆さんのご努力が必要になっていきます。ただこの長嶺地域は24回も続くミニサミットは本当に素晴らしいと思います。実は10年前の政令指定都市に新潟市が移行する時に区政となり、小学校単位でコミュニティ協議会を作って下さいとお願いをいたしました。その時は南出張所に勤務しており、鳥屋野では自治連合会という自治会の集まりが活発に活動されており、何を今さら又別のものを作らなければならないのかと云われました。ただ、地域には町内会、自治会そのほかに民生児童委員の皆さん、PTAの皆さん、消防団の皆さん、赤十字の皆さんの方々が大勢活動されております。こうした団体が連携すればもっとより良い活動につながるのではないかとということをご理解いただいて、鳥屋野でもコミュニティ協議会を立ち上げたところでは長嶺はすでに24回もこの会が続いているということで、先ほど申し上げましたように地域力が必要になっていきますが、地域力を回復する時に特効薬というものはありません。漢方薬のように日々の皆さんの人間関係構築の地道な活動が必要だと思えます。そうした意味でこの長嶺コミュニティ協議会の活動は22団体ある中央区のコミュニティ協議会の中でもお手本になるものだと思います。今日は皆さんの活動を勉強させていただきまして、他のコミュニティ協議会にもこうした活動が広がるようにしていきたいと思えます。今日はどうぞ宜しくお願い致します。

26年度に包括支援モデル地区に指定され、健康機器や運動器具を購入し、コミ協議室に揃えて活躍しています。認知症予防には歩くことが一番良いことで、人間は歩かないとどんどん弱っていきます。ゴミ出しを手伝ってやるというコミ協もあるようですが、これを手伝っているとだんだん歩かなくなって弱ってしまいます。病院でも手術をしてもリハビリで少々痛くても歩くようにしています。このようにすべてにおいて手取り足取り何でもやってやればよいというものではないと思っております。できれば自分の足でゆっくりでもいいからゴミを捨てに行くというような訓練をしながら、自分の身体を健康にしていくということをやっていたらいいと思います。昔はお年寄りを見たら何でもかんでも手取り足取りお手伝いしてやると云われていましたが、これは間違いだと思えます。今在宅医療、在宅介護などありますが、これは地域で支え合って家庭で出来ないことを地域の方や隣近所が助け合ってやっていくことも必要だと思えます。又生活保護者やゴミ屋敷なども増えてきています。町内会長、民生委員にご相談になって良い解決策を教えてくださいたいと思います。今国も地方も借金が多く国民の全資産を投じないと返せない金額になっています。私たちは若い世代につけを残していかないようにしなければなりません。高齢であつても元気な人が弱者を助けるように協力していくことがこれから私たちに与えられた課題だと思っております。これからもコミ協活動にご協力のほどを宜しくお願い致します。

専門部活動報告

環境整備部 野口幸二部長

6月14日 春季ほんぼーと周辺清掃（80名の参加をいただきました）
 ・6月30日〜7月2日 蒲原まつり協力 8月30日 コミ協夏まつり協力（コロッケ400個完売しました）
 ・9月27日 秋季ほんぼーと周辺清掃（他の行事と重複したにも関わらず、50名の参加をいただきました）



体育文化部 長井建策部長

5月中に部会を行い1年の活動を話し合いました。・8月30日 コミ協夏まつり模擬店出店（生ビール、冷やし甘酒、モツ煮を扱う）
 ・9月13日 健康ウォーク「水と土の芸術竹の作品」を見学しながら信濃川の河川敷を「みなとびあ」まで歩きました。参加者は大人22名 出発前に飲み物とキャンデーを配布
 天候は曇りで到着後間もなく雨になり、雨の中のお昼となり、早々に記念館に避難。・11月29日 午後一時よりボーリング大会 参加者大人21名 小学生5名の2ゲーム 賞品は大人1、2、3位 5、10、15 BB賞 B賞 参加賞 優勝にトイレットPを1箱 主に軽くてかさばる物を賞品に
 小学生1、2、3位参加賞 どの体育文化部の行事の参加者も少なく、もっと参加をお願いしたいと思います。



健康福祉部 松原明子部長

4月6日 健康福祉部ふれあい給食会役員会 ・4月16日 給食サービス
 4月16日 27年度ふれあい給食会総会昼食会 ・5月21日 給食サービス
 ・6月18日 給食サービス ・6月30日〜7月2日 蒲原まつり協力
 ・7月16日 見守り（茶・手紙） 7月17日 健康福祉部研修旅行 ・8月20日 見守り（茶・手紙）
 ・8月30日 コミ協夏まつり協力 ・9月6日 自主防災訓練時の炊き出し訓練 ・9月17日 給食サービス
 9月24日 ふれあい三世代交流会 ・10月15日 給食サービス ・11月1日 東地区公民館文化祭弁当販売 ・11月19日 給食サービス
 ・12月6日 障害者生活ステーション「さんろーど祭」 ・12月17日 給食サービス
 ・1月21日 給食サービス ・2月18日 給食サービス ・2月18日 健康福祉部新年交流会
 ・3月17日 給食サービス



安心安全部 加藤孝雄部長

5月7日 安心安全部総会（コミ協会議室31名） ・6月11日 代表者会議（蒲原まつり・コミ協夏まつりについて）
 ・6月30日〜7月2日 蒲原まつり（福祉ふれあい広場テント設置及び臨時駐輪場巡回等延32名）
 ・8月18日 安心安全部部会会議（コミ協夏まつり・自主防災訓練）
 ・8月30日 コミ協夏まつり協力（電動かき氷・飲み物及び会場警備2ヶ所協力者35名 当日は雨模様で大変であった）
 ・9月6日 自主防災訓練（従来の訓練と津波避難訓練と今回は段ボールを使って簡易ベット・簡易トイレ・仕切り板を使った訓練を行ったが、参加人数271名で昨年285名より少し減った）
 ・11月20日 代表者会議（年末防犯防火パトロール、防火座談会、反省会について）
 ・12月9日 年末防犯防火パトロール（参加者60名 中央区安心安全係1名 消防署沼垂出張所1名 沼垂交番2名 駅前交番2名 消防団が参加いたしました）
 天候も良くスムーズに行われた）
 ・28年2月24日 防火座談会をコミ協会議室で開催予定 講師に中央消防署沼垂出張所長 藤田様を予定している）
 ・3月6日 反省会をコミ協会議室で行う予定です



広報部 塩田美幸副部长

27年度もコミ協活動の様子を「コミ協だより」として12回発行しました。
 ・4月13日 長嶺コミ協事務所開所式 ・4月19日 ほんぼーと花見の会
 ・5月30日 長嶺コミ協総会 ・6月14日 春季ほんぼーと周辺清掃
 ・6月30日〜7月2日 蒲原まつり
 ・7月20日 サマーキャンプ ・8月30日 長嶺コミ協夏まつり
 ・9月6日 自主防災訓練 ・9月24日 長嶺ふれあい給食お楽しみ会
 ・10月12日 長嶺コミ協三世代交流会 ・12月8日 たんぼ「クリスマス会」
 ・12月9日 年末防犯防火パトロールの12回発



行しました。又、1月8日にユニゾンプラザで行われた「中央区地域活動ふれあいの集い」に今年も参加しまして、長嶺コミ協活動の様子をパネル3枚とムービーメーカーで作成しまして動画で紹介しました。ホームページの更新を行い、ホームページのQRコードも作成しました。スマートフォンから読み取っていただければ長嶺コミ協と蒲原まつりのホームページをご覧いただけます。



産業経済部 百川伸宏部長

・蒲原まつりにて清掃活動のお手伝いを行いました。コミ協夏まつりにて、例年通り発酵食品の販売ブースとして出店させていただきました。出店企業は峰村商店、坂豊商店、菱山六醤油、百川味噌です。



青少年部 小田島満雄部長

・6月12日 部会・懇親会（長嶺コミ協事務所にて開催19名参加）
 ・6月30日 日〜7月2日 蒲原まつり協力（こみパトロール協力）
 ・7月20日 サマーキャンプ「アグリパーク」参加者大人68名、児童51名、幼児12名合計131名
 ・8月16日 沼垂まつり コミ協の灯籠と西片原の山車で参加
 ・8月30日 コミ協夏まつり 焼きそばとイベントコーナーを担当
 ・予定3月12日 6年生の卒業と新1年生の入学を祝う会



実行委員会事業

蒲原まつり実行委員会 水本孝夫実行委員長

今年度の蒲原まつりについて、以下の通り報告させていただきます。



- ◎6月30日（火）曇り時々晴れ・7月1日（水）雨のち曇り
- 7月2日（木）晴れ
- 1、見物客数 約212000人（前年度より一万人増）
- 2、露店出店数 437店（前年より6店舗増）
- 3、福祉ふれあい広場出店数 22店舗（前年より4店舗増）
- 4、「ゆかたまつり」抽選会参加者数 約500名
- 5、まつり広報誌発行部数 12500部（広告有り4000部・無し8500部）
- 6、臨時駐車場申込台数 約193台
- 7、まつり協力者延べ人数 約1600名

以上の結果となりました。この度も皆様の温かいご協力のもと、事故もなく無事終えることが出来ましたこと、誠にありがとうございました。

来賓の皆さま ありがとうございます。

中央区長	石塚里栄子 様	中央区健康福祉課	内田 春美 様
宮浦中学校長	中部 俊幸 様	東地区公民館長	村山 恭子 様
万代長嶺小学校	高橋いずみ 様	中央区社会福祉協議会事務局長	
中央区東出張所長	白井 裕司 様	中央区社会福祉協議会副主査	佐藤 靖夫 様
宮浦中学校教頭	本間 正洋 様		
万代長嶺小学校教頭	松野 孝雄 様	万代長嶺地区民生児童委員協議会長	大野 裕明 様
中央区地域課課長補佐	関 智雄 様		
中央区東出張所副所長金子	幹雄 様	本多 功 様	
新潟市立図書館長	山川 正士 様	元長嶺使用学校長	幸田 赳夫 様
新潟東警察署生活安全課	佐藤 様	宮浦中学校PTA会長	
新潟東警察署新潟駅前交番巡查長			佐藤 明子 様
新潟東警察署沼垂交番所長	村山 翔 様	万代長嶺小学校PTA会長	
新潟東警察署沼垂交番所長	大野 一郎 様	旧長嶺小学校同窓会会長	武田 徳広 様
中央区健康福祉課長	藤野 政夫 様		金子 隆弘 様
中央区健康福祉課	宮川 亜紀子様		